

ペットホテルお預かり承諾書

1. ご利用は、原則として当院にて健康管理（各種ワクチン接種・フィラリア予防・食事管理等）を行っている犬猫に限ります。
2. ペットホテルをご利用に当たっては、あらかじめ獣医師から必要なアドバイス、ワクチン接種、ノミ・ダニ予防等をお受けください。1年以内にワクチン・狂犬病接種済みの場合は、証明書をご持参ください。
3. 当院は24時間体制ではないため、夜間・休診時間ともにスタッフが不在となりますことをご承知おきください。
4. お食事は普段食べ慣れているものをご持参ください。またお散歩用のリード・首輪・胴輪等は使い慣れたものであり、かつ当院スタッフが使用してもペットが興奮した際に逃走できないものをご用意いただきご持参ください。
5. お預かりの間、極度に興奮または怯えてしまう場合には、お預かりの継続が困難な場合があります。ご心配な場合は、宿泊に先立って日帰りでのお試しペットホテルのご利用をおすすめしております。また、病気の患者さまが優先となるため、外来の混雑状況や重症患者の入院・処置等によっては、ペットをお散歩に連れて行くことができない場合があります。
6. ペットシーツを食べてしまう、拾い食いしやすい、アレルギーがある、ケージ内では攻撃的になってしまう等の特別な習性・食事の癖・体質などがある際には、予め必ずスタッフにお知らせください。
7. 鼻の擦りむけ、手舐めによる皮膚炎・脱毛、軟便等がペットの性質によって発生することがあります。治療に当たりますが、100%の予防は困難であることをご承知おきください。
8. お預かり期間中に体調不良となった際には必要な検査・処置を行わせていただきます。特に早期の対応が必要と判断された場合には、飼い主様に連絡が取れない場合であっても、動物の体調を優先して必要な処置を行いますので予めご了承ください。別途治療費が発生いたします。連絡が取れ次第、病状についてご説明いたしますので緊急連絡先を予めお知らせください。
9. お預かりをする環境は清潔第一を心がけておりますが、万一、排泄物等によりペットが汚れてしまった場合には、皮膚炎等の予防のために飼い主様に連絡が取れない場合でもシャンプー（飼い主様ご負担）を行うことがありますので併せてご承知おきください。
10. お預かり期間中の天災や不可抗力によって生じた事故・逃走につきましては最善の努力と必要な治療を施して対応いたしますが、責任は負いかねますのでご了承ください。
11. ペットホテル開始後のホテル期間の変更には原則として対応できません。
12. また、極めて残念なことにペットを動物病院に置き去りにする等の悪質な行為を行う飼い主がいます。飼い主に連絡がとれなくなった等、当院が不審に感じた時点で警察と行政に通報の上、厳格に対応してまいりますのでご承知おきください。

私（飼育者もしくは代理人）は、ペットのお預けに際し、上記の事項を承諾いたしました。

住所：

電話番号：

緊急連絡先：

20 年 月 日

署名